



世界緑内障週間

緑内障発見のための啓発運動期間



2017年3月12日(日)-18日(土)

ライトアップ in グリーン運動



緑内障は、**早期発見** **継続治療** が大切です。

緑内障は、日本では中途失明原因第1位の進行性の疾患です。緑内障による失明を防ぐには、「早期発見」し「継続治療」を行なうことが大切です。自覚症状が無くても40歳を超えたら眼の定期健診を受けましょう。世界緑内障週間には、緑内障の事を知っていただくために、世界中でいろいろな活動が行われます。日本緑内障学会では、この期間に啓発活動の一つとして「ライトアップ in グリーン運動」を実施しています。

- 実施団体：日本緑内障学会
世界緑内障週間 ライトアップ in グリーン実行委員会
- 後援：公益財団法人日本眼科学会、公益社団法人日本眼科医会
- 協力団体及び企業：アールイーメディカル(株)、大塚製薬(株)、カールツァイスメディテック(株)、クリュートメディカルシステムズ(株)、興和創薬(株)、参天製薬(株)、(株)シード、ジャパンフォーカス(株)、千寿製薬(株)、全日本空輸(株)、(株)東急エージェンシー(株)、トプコンメディカルジャパン(株)、ニデック、日本アルコン(株)、(株)日本点眼薬研究所、(株)はんだや、(株)ピーライン、緑内障フレンド・ネットワーク、わかもと製薬(株)
※以上、アイウエオ順
- 連絡先：日本緑内障学会事務局 E-mail:jgs@g-jimukyoku.jp

上記写真は2016年の実績の一部です。今年のライトアップ箇所は、日本緑内障学会のホームページをご確認ください。

緑内障ライトアップ